

令和5年度学校評価の結果について

1 はじめに

本校では、日々の教育活動の充実を図りながら学校運営を改善・発展させることを目的とし、7月に、教職員を対象に学校評価（中間評価）を実施し、1月に、教職員と保護者を対象に学校評価（最終評価）を実施した。

教職員による学校評価の評価項目は、学校経営方針の重点実践事項と共通実践事項を基に、今年度、重点的に取り組む必要のある項目を精選し、焦点化した。また、保護者によるアンケートについては、学校評価の信頼性と客観性を高めるために、教職員の評価項目を補完する内容で評価項目を設定した。

評価の方法、結果等については、以下のとおりである。

(1) 段階評価による評価

- 4：十分達成できている（そう思う）
- 3：おおむね達成できている（ややそう思う）
- 2：やや不十分である（あまりそう思わない）
- 1：不十分である（そう思わない）

(2) 数値目標の設定

段階評価の4と3を合わせた評価割合が80%以上

(3) 結果の捉え方

段階評価の4と3を合わせた評価割合が80%未満の評価項目は、評価が低いものとして捉える。

(4) アンケートの回収率

- ① 教職員アンケートの回収率は、中間評価、最終評価とも100%であった。
- ② 保護者アンケートの回収率は、小学部90%、中学部81%、高等部77%であった。

(5) 集計結果について

集計結果を、教職員アンケートの結果、保護者アンケートの結果の順で下表に示す。教職員アンケートの結果については、中間評価、最終評価の順で示す。

2 集計結果

R 5 学校評価（中間） 教職員アンケート集計（％）

番号		評価項目		4	3	2	1	4+3
【重点実践事項：系統的で連続性のある教育課程の編成と次年度に向けた改善】	1	各学部や各課程、寄宿舎の相互の指導方針・内容及び課題等についての共通理解及び小・中・高の一貫性のある指導・支援に努めている。	全体	9.9	88.2	1.9	0.0	98.1
			小	12.2	86.5	1.4	0.0	98.6
			中	7.1	90.5	2.4	0.0	97.6
			高	8.9	88.9	2.2	0.0	97.8
	2	授業反省や課程別会、学部会などでの情報共有及びテーマ研修の成果等を次の実践に生かし、授業改善や年間指導計画の見直しに取り組んでいる。	全体	18.6	78.3	3.1	0.0	96.9
			小	20.3	78.4	1.4	0.0	98.6
			中	19.0	78.6	2.4	0.0	97.6
			高	15.6	77.8	6.7	0.0	93.3
【重点実践事項：児童生徒一人一人の確かな学びを高める授業実践】	3	目指す児童生徒の姿の具現化と指導者間の共有及び授業づくりシートの活用に取り組んでいる。	全体	5.0	83.2	11.2	0.6	88.2
			小	6.8	79.7	12.2	1.4	86.5
			中	2.4	85.7	11.9	0.0	88.1
			高	4.4	86.7	8.9	0.0	91.1
	4	ICT等の教育機器の積極的活用を通して学習内容や指導の手立てを工夫し、分かりやすい授業を行ったり、児童・生徒の将来の豊かな生活につながるような知識、技能を身に付けたり、適切な活用ができたたりするような指導を行っている。	全体	15.5	80.7	3.7	0.0	96.3
			小	13.5	82.4	4.1	0.0	95.9
			中	21.4	78.6	0.0	0.0	100.0
			高	13.3	80.0	6.7	0.0	93.3
	5	「個別的教育支援計画」や「個別の指導計画」等に基づいた効果的な実践に取り組み、家庭や関係機関等と情報を共有しながら児童・生徒の実態やニーズに合った教育実践を行っている。	全体	19.9	80.1	0.0	0.0	100.0
			小	20.3	79.7	0.0	0.0	100.0
			中	23.8	76.2	0.0	0.0	100.0
			高	15.6	84.4	0.0	0.0	100.0
【重点実践事項：児童生徒の自尊心や自己肯定感を高める積極的な生徒指導】	6	保護者や関係機関との教育相談や情報共有を積極的に行い連携を深めるとともに、児童・生徒理解を深め、児童・生徒の心に寄り添う支援を連携して取り組んでいる。	全体	25.5	72.7	1.9	0.0	98.1
			小	24.3	73.0	2.7	0.0	97.3
			中	31.0	66.7	2.4	0.0	97.6
			高	22.2	77.8	0.0	0.0	100.0
	7	挨拶や返事、言葉遣いなど学校内外でのルールやマナー、教師や友達とのやり取りなどの場を積極的に取り入れたり、場や状況に応じて教師が手本を示したりするなど、日常生活の中で学ばせるような取組を行い、学級や集団生活の中でルールやマナーを守りながら生活しようとする態度を育てている。	全体	23.6	73.3	3.1	0.0	96.9
			小	18.9	81.1	0.0	0.0	100.0
			中	28.6	69.0	2.4	0.0	97.6
			高	26.7	64.4	8.9	0.0	91.1
	8	自己決定、自己表現を發揮する場を設定し、達成感、成就感をもつことができるようにすることで、自尊感情や自己肯定感を高め、自分を大切に、友達に思いやりの心をもって関わる態度を育てている。	全体	22.4	76.4	1.2	0.0	98.8
			小	20.3	78.4	1.4	0.0	98.6
			中	19.0	81.0	0.0	0.0	100.0
			高	28.9	68.9	2.2	0.0	97.8
【重点実践事項：教職員一人一人が目指す教職員像を意識した、信頼される学校づくり】	9	授業研究やテーマ研修等の実施を通して、児童生徒の資質・能力を伸ばす授業改善や適切な目標設定、評価の充実に取り組んでいる。	全体	13.0	85.1	1.9	0.0	98.1
			小	13.5	82.4	4.1	0.0	95.9
			中	19.0	81.0	0.0	0.0	100.0
			高	6.7	93.3	0.0	0.0	100.0
	10	勤務時間の意識化や会議等の精選、業務の簡素化、合理化など、教育活動の充実につながる業務改善を更に推進することを通して、働きがいのある職場づくりに取り組んでいる。	全体	9.3	78.9	11.2	0.6	88.2
			小	6.8	83.8	9.5	0.0	90.5
			中	11.9	73.8	11.9	2.4	85.7
			高	11.1	75.6	13.3	0.0	86.7
	11	保護者や県民の信頼に応えられるような教職員としての基本姿勢を確立し、目指す教職員像を意識して日々の業務や生活がなされている。	全体	21.7	77.0	1.2	0.0	98.8
			小	20.3	78.4	1.4	0.0	98.6
			中	26.2	73.8	0.0	0.0	100.0
			高	20.0	77.8	2.2	0.0	97.8
【共通実践事項】	12	ヒヤリハット等の情報の共有を徹底し、事故や再発の防止に努めている。	全体	41.6	58.4	0.0	0.0	100.0
			小	37.8	62.2	0.0	0.0	100.0
			中	47.6	52.4	0.0	0.0	100.0
			高	42.2	57.8	0.0	0.0	100.0
	13	新型コロナウイルス感染症拡大予防に必要な教育環境は整備されている。	全体	28.0	70.2	1.9	0.0	98.1
			小	31.1	68.9	0.0	0.0	100.0
			中	19.0	78.6	2.4	0.0	97.6
			高	31.1	64.4	4.4	0.0	95.6
	14	学校生活の中で、児童・生徒一人一人に応じた様々な役割を設定し、継続した取組をすることで、自分でできたことの自信や人の役に立つことの喜びを知り、根気強く取り組む態度を育てている。	全体	24.8	74.5	0.6	0.0	99.4
			小	21.6	77.0	1.4	0.0	98.6
			中	33.3	66.7	0.0	0.0	100.0
			高	22.2	77.8	0.0	0.0	100.0

（ 4：そう思う 3：ややそう思う 2：あまりそう思わない 1：そう思わない ）

最後に	このアンケートは、学校としての取組の状況を評価するものですが、評価項目の内容を自身のこととして捉えながら学校全体の取組状況について考えたり、自身の取組を振り返りながら今後の取組について考えたることができたと感じますか。	全体	36.6	62.7	0.0	0.6
		小	33.8	64.9	0.0	1.4
		中	40.5	59.5	0.0	0.0
		高	37.8	62.2	0.0	0.0

R5 学校評価（最終） 教職員アンケート集計（％）

番号		評価項目		4	3	2	1	4+3
【重点実践事項：系統的で連続性のある教育課程の編成と次年度に向けた改善】	1	各学部や各課程、寄宿舎の相互の指導方針・内容及び課題等についての共通理解及び小・中・高の一貫性のある指導・支援に努めている。	全体	7.5	88.8	3.7	0.0	96.3
			小	6.8	89.0	4.1	0.0	95.9
			中	6.8	88.6	4.5	0.0	95.5
	2	授業反省や課程別会、学部会などでの情報共有及びテーマ研修の成果等を次の実践に生かし、授業改善や年間指導計画の見直しに取り組んでいる。	全体	14.9	82.0	3.1	0.0	96.9
			小	13.7	83.6	2.7	0.0	97.3
			中	20.5	79.5	0.0	0.0	100.0
【重点実践事項：児童生徒一人一人の確かな学びを高める授業実践】	3	目指す児童生徒の姿の具現化と指導者間の共有及び授業づくりシートや目標の立て方チェックリスト等の職員研修で各課程ごとに検討・作成したシートの活用に取り組んでいる。	全体	6.2	79.5	13.0	1.2	85.7
			小	8.2	76.7	13.7	1.4	84.9
			中	4.5	79.5	13.6	2.3	84.1
			高	4.5	84.1	11.4	0.0	88.6
	4	ICT等の教育機器の積極的活用を通して学習内容や指導の手立てを工夫し、分かりやすい授業を行ったり、児童・生徒の将来の豊かな生活につながるような知識、技能を身に付けたり、適切な活用ができたりするような指導を行っている。	全体	21.1	74.5	4.3	0.0	95.7
			小	21.9	76.7	1.4	0.0	98.6
			中	20.5	70.5	9.1	0.0	90.9
			高	20.5	75.0	4.5	0.0	95.5
	5	「個別の教育支援計画」や「個別の指導計画」等に基づいた効果的な実践に取り組み、家庭や関係機関等と情報を共有しながら児童・生徒の実態やニーズに合った教育実践を行っている。	全体	21.7	75.8	2.5	0.0	97.5
			小	21.9	75.3	2.7	0.0	97.3
			中	25.0	72.7	2.3	0.0	97.7
			高	18.2	79.5	2.3	0.0	97.7
【重点実践事項：児童生徒の自尊心や自己肯定感を高める積極的な生徒指導】	6	保護者や関係機関との教育相談や情報共有を積極的に行い連携を深めるとともに、児童・生徒理解を深め、児童・生徒の心に寄り添う支援を連携して取り組んでいる。	全体	31.7	67.7	0.0	0.6	99.4
			小	30.1	68.5	0.0	1.4	98.6
			中	31.8	68.2	0.0	0.0	100.0
			高	34.1	65.9	0.0	0.0	100.0
	7	挨拶や返事、言葉遣いなど学校内外でのルールやマナー、教師や友達とのやり取りなどの場を積極的に取り入れたり、場や状況に応じて教師が手本を示したりするなど、日常生活の中で学ばせるような取組を行い、学級や集団生活の中でルールやマナーを守りながら生活しようとする態度を育てている。	全体	29.8	67.1	3.1	0.0	96.9
			小	35.6	64.4	0.0	0.0	100.0
			中	25.0	68.2	6.8	0.0	93.2
			高	25.0	70.5	4.5	0.0	95.5
	8	自己決定、自己表現を發揮する場を設定し、達成感、成就感をもつことができるようにすることで、自尊感情や自己肯定感を高め、自分を大切に、友達に思いやりの心をもって関わる態度を育てている。	全体	27.3	72.7	0.0	0.0	100.0
			小	30.1	69.9	0.0	0.0	100.0
			中	25.0	75.0	0.0	0.0	100.0
			高	25.0	75.0	0.0	0.0	100.0
【重点実践事項：教職員一人一人が目指す教職員像を意識した、信頼される学校づくり】	9	授業研究やテーマ研修等の実施を通して、児童生徒の資質・能力を伸ばす授業改善や適切な目標設定、評価の充実に取り組んでいる。	全体	16.1	83.2	0.6	0.0	99.4
			小	16.4	83.6	0.0	0.0	100.0
			中	18.2	79.5	2.3	0.0	97.7
			高	13.6	86.4	0.0	0.0	100.0
	10	勤務時間の意識化や会議等の精選、業務の簡素化、合理化など、教育活動の充実につながる業務改善を更に推進することを通して、働きがいのある職場づくりに取り組んでいる。	全体	9.9	82.0	8.1	0.0	91.9
			小	11.0	82.2	6.8	0.0	93.2
			中	9.1	86.4	4.5	0.0	95.5
			高	9.1	77.3	13.6	0.0	86.4
	11	保護者や県民の信頼に応えられるような教職員としての基本姿勢を確立し、目指す教職員像を意識して日々の業務や生活がなされている。	全体	25.5	73.3	1.2	0.0	98.8
			小	26.0	72.6	1.4	0.0	98.6
			中	27.3	70.5	2.3	0.0	97.7
			高	22.7	77.3	0.0	0.0	100.0
【共通実践事項】	12	ヒヤリハット等の情報の共有を徹底し、事故や再発の防止に努めている。	全体	41.0	57.8	1.2	0.0	98.8
			小	46.6	50.7	2.7	0.0	97.3
			中	34.1	65.9	0.0	0.0	100.0
			高	38.6	61.4	0.0	0.0	100.0
	13	新型コロナウイルス感染症拡大予防に必要な教育環境は整備されている。	全体	32.3	66.5	1.2	0.0	98.8
			小	31.5	68.5	0.0	0.0	100.0
			中	27.3	70.5	2.3	0.0	97.7
			高	38.6	59.1	2.3	0.0	97.7
	14	学校生活の中で、児童・生徒一人一人に応じた様々な役割を設定し、継続した取組をすることで、自分でできたことの自信や人の役に立つことの喜びを知り、根気強く取り組む態度を育てている。	全体	28.0	72.0	0.0	0.0	100.0
			小	28.8	71.2	0.0	0.0	100.0
			中	34.1	65.9	0.0	0.0	100.0
			高	20.5	79.5	0.0	0.0	100.0

（ 4：そう思う 3：ややそう思う 2：あまりそう思わない 1：そう思わない ）

最後に	このアンケートは、学校としての取組の状況を評価するものですが、評価項目の内容を自身のこととして捉えながら学校全体の取組状況について考えたり、自身の取組を振り返りながら今後の取組について考えたりすることができたと思いませんか。	全体	46.0	52.8	1.2	0.0
		小	43.8	53.4	2.7	0.0
		中	45.5	54.5	0.0	0.0
		高	50.0	50.0	0.0	0.0

R5学校評価（最終） 保護者アンケート集計（%）

番号	評価項目		4	3	2	1	4+3
1	お子さんは、学校生活を楽んでいますか。	全体	82.0	15.7	1.2	0.0	97.7
		小	87.4	11.8	0.8	0.0	99.2
		中	75.0	22.1	2.9	0.0	97.1
		高	83.6	13.1	3.3	0.0	96.7
2	お子さんは、学校で学んだことを生活に生かしていますか。	全体	54.7	40.1	4.7	0.5	94.8
		小	66.9	29.9	3.1	0.0	96.8
		中	47.1	47.1	4.4	1.5	94.2
		高	50.0	43.3	6.7	0.0	93.3
3	学校は、教育方針や教育内容を分かりやすく伝えていきますか。	全体	63.8	32.4	3.8	0.0	96.2
		小	66.9	31.5	1.6	0.0	98.4
		中	61.2	35.8	3.0	0.0	97.0
		高	63.3	30.0	6.7	0.0	93.3
4	学校の教育内容は、お子さんの教育的ニーズに応じていると思いますか。	全体	60.4	33.1	5.6	1.0	93.5
		小	68.5	29.9	1.6	0.0	98.4
		中	55.9	29.4	11.8	2.9	85.3
		高	56.7	40.0	3.3	0.0	96.7
5	学校は、お子さんの大切な命と人権を守り、よさや可能性、生きる力を育む教育活動に取り組んでいると思いますか。	全体	68.3	28.7	2.8	0.3	97.0
		小	76.4	20.5	2.4	0.8	96.9
		中	66.2	29.4	4.4	0.0	95.6
		高	62.3	36.1	1.6	0.0	98.4
6	学校は、ICT機器を積極的に活用した授業に取り組んでいると思いますか。	全体	40.9	45.6	12.2	1.3	86.5
		小	47.1	47.1	5.0	0.8	94.2
		中	43.3	37.3	17.9	1.5	80.6
		高	32.2	52.5	13.6	1.7	84.7
7	学校は、お子さんに寄り添って生徒指導を行い、お子さんの自尊心や自己肯定感を高める指導に取り組んでいますか。	全体	70.2	25.4	4.4	0.0	95.6
		小	81.9	17.3	0.8	0.0	99.2
		中	63.2	29.4	7.4	0.0	92.6
		高	65.6	29.5	4.9	0.0	95.1
8	学校は、生徒指導上の課題に対して、保護者等と連携をとりながら組織的、効果的に対応していますか。	全体	64.9	30.7	4.1	0.3	95.6
		小	73.2	24.4	1.6	0.8	97.6
		中	55.9	38.2	5.9	0.0	94.1
		高	65.6	29.5	4.9	0.0	95.1
9	学校は、授業研究や各種研修を通して、特別支援学校としての専門性を高めることに努めていると思いますか。	全体	54.1	38.2	7.8	0.0	92.3
		小	62.1	36.3	1.6	0.0	98.4
		中	49.3	35.8	14.9	0.0	85.1
		高	50.8	42.4	6.8	0.0	93.2
10	学校は、安心・安全な教育環境の維持に努め、お子さんの健康安全や事故防止に配慮していますか。	全体	65.6	30.8	2.3	0.8	96.4
		小	70.9	26.0	2.4	0.8	96.9
		中	60.3	36.8	2.9	0.0	97.1
		高	65.6	31.1	1.6	1.6	96.7
11	学校は、自ら挨拶する児童生徒の育成に積極的に取り組んでいると思いますか。	全体	61.4	33.1	4.5	1.0	94.5
		小	64.5	33.1	2.4	0.0	97.6
		中	55.9	36.8	4.4	2.9	92.7
		高	63.9	29.5	6.6	0.0	93.4
12	学校は、お子さんの将来の生活や自立と社会参加などについて考えたり、話をしたりする機会を作っていますか。	全体	57.3	36.0	6.2	0.5	93.3
		小	57.6	40.8	1.6	0.0	98.4
		中	53.7	34.3	10.4	1.5	88.0
		高	60.7	32.8	6.6	0.0	93.5

【アンケート回収率 小90.1%、中81.0%、高77.2%】

3 学校評価の結果を受けて

(1) 教職員による評価

中間評価，最終評価とも全ての評価項目が数値目標（段階評価の4と3を合わせた評価割合が80%以上）に達しており，高い評価が出た。学部単位の数値を見ても，数値目標に達していない評価項目はなかった。

また，令和元年度から継続的に取り組んでいる業務改善の取組の評価結果（段階評価の4と3を合わせた評価割合の数値）については，次のとおりである。

	評価項目		中間評価	最終評価
業務改善の取組	勤務時間の意識化や会議等の精選，業務の簡素化，合理化など，教育活動の充実につながる業務改善を更に推進することを通して，働きがいのある職場づくりに取り組んでいる。	全体	88.2	91.9
		小学部	90.5	93.2
		中学部	85.7	95.5
		高等部	86.7	86.4

令和元年度から関連する評価項目の評価結果と比較すると，継続的な改善の取組の成果が数値に表れている。

	学部	2019.6	2020.1	2020.11	2021.7	2022.1	2022.7	2023.1	2023.7	2024.1
業務改善に関する評価項目	全体	61.2	76.3	77.0	82.6	86.6	84.3	90.0	88.2	91.9
	小学部	55.5	70.0	80.8	88.2	91.2	88.7	85.9	90.5	93.2
	中学部	67.7	85.3	82.9	77.3	81.8	85.7	97.6	85.7	95.5
	高学部	60.4	73.6	67.3	80.0	86.7	78.4	86.5	86.7	86.4

（網掛け部分は，数値目標に達していないことを示す。）

(2) 保護者アンケートの結果

全ての評価項目が数値目標（段階評価の4と3を合わせた評価割合が80%以上）に達しており，高い評価が出た。学部単位の数値を見ても，数値目標に達していない評価項目はなかった。

評価項目の中の「学校は，ICT機器を積極的に活用した授業に取り組んでいると思いますか。」の評価結果については，未回答が4%で「取組の様子が分からない。」といった自由記述が見られた。来年度の評価項目の内容等については，今後検討し改善していきたい。

4 学校関係者評価委員会での評価

学校関係者評価委員会で、主に下記のような評価を得た。

- ・ 自己評価の結果から、学校の取組の成果が見て取れた。
- ・ 学校全体で評価項目が統一され、学校全体としての取組の状況が分かりやすくなった。
- ・ 教職員が評価項目の内容を自身のこととして捉えながら学校全体の取組状況について考えたり、自身の取組を振り返りながら今後の取組について考えたりすることができるよう評価のあり方が改善されていた。
- ・ 今後、評価項目の内容等については、更に抽象度を落として、目標をより具体的なものにしていく必要がある。

5 最後に

学校評価の結果を受け、全職員で下記のことを共通理解した。今後も引き続き、学校運営の課題を明確にして課題を改善し、児童生徒によりよい教育活動を提供できるよう学校評価のよりよい充実・活用を図っていきたい。

- 業務改善について
今後も更なる業務改善を進め、授業の充実、教育の充実につなげていく。来年度は、様々な業務改善を通して生み出された時間等を有効に使う、授業づくりのための教材研究や教材準備を行ったり、児童生徒に関する情報共有を行ったりする。